

平成30年 7月 末の犯罪発生状況



平成30年 8月 9日
(公社)滋賀県防犯協会

刑法犯認知総数

4,554件
前年同期比 -704件・-13.4%

犯罪増加市町(前年比増加件数順)

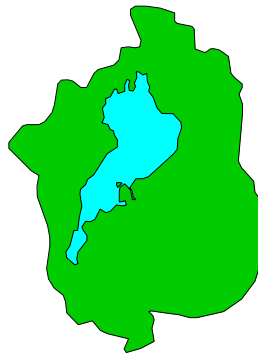
栗東市 281件(+54件・+23.8%)
愛荘町 61件(+7件・+13.0%)
竜王町 36件(+5件・+16.1%)

()内は、前年同期比

多発犯罪(200件以上)

① 自転車盗 894件(-76件)
② 万引き 564件(-78件)
③ 器物損壊 531件(-102件)
④ 車上ねらい 311件(-116件)
⑤ 詐欺 252件(-115件)
⑥ 置きき 248件(-27件)

()内は、前年同期比



犯罪率ベスト5

① 日野町 15.7
② 多賀町 15.9
③ 米原市 19.0
④ 甲良町 22.4
⑤ 野洲市 24.9

気になる犯罪(前年比増加)

① 部品ねらい 190件(+44件)
② 自販機ねらい 67件(+35件)
③ 自動車盗 52件(+20件)

()内は、前年同期比

発生総数の多い市町(200件以上)

大津市(1,054件)・草津市(654件)・彦根市(440件)
長浜市(331件)・東近江市(323件)・栗東市(281件)
近江八幡市(274件)・甲賀市(268件)・守山市(213件)

犯罪率(人口1万人当たりの刑法犯認知件数)

- ★ 7月末現在、本県の犯罪率は「32.1」で、全国平均の「36.9」を下回っています。
- ★ 草津市：49.2、栗東市：40.8、彦根市：39.0の3市が全国平均より高くなっています。

気になる犯罪(現状と対策)

★ 特殊詐欺

- ・ 7月末における特殊詐欺の発生件数は59件(前年同期比-38件)、被害総額は約1億2,100万円(同-約1億2,200万円)と、件数・被害額ともに減少しています。
- ・ 手口別では、架空請求詐欺が38件と、全体の約64%を占めており、次に多いのがオレオレ詐欺(17件)です。
- ・ 7月中、警察に届出があったのは8件で、架空請求詐欺が6件、オレオレ詐欺・融資保証詐欺が各1件でした。
- ・ 架空請求詐欺の手口では、「サイト利用料金の未納・延滞等名目」の電子メールによるものや、「訴訟取下げ名目」のハガキによるものが目立っています。
- ・ オレオレ詐欺では、7月にも被害者を東京等の都市部に呼び出して現金を騙し取る「上京型」の手口が発生しています。

- 架空請求ハガキや電子メール記載の連絡先には電話をしない!
- 電話やハガキでのお金に関する話は、「詐欺では?」と先ず疑ってみる。